



地域に密着したサービスで社会に貢献

社会保険労務士DCえんFP事務所

同事務所は地域に密着した社会保険労務士事務所、FP事務所として、地域に貢献することを目的として平成28年2月に開設。提供サービスとして、ホームインスペクション、社会保険労務士DCプランナー、円満相続アドバイスサービス、実家見守りサービスの4つのサービスを中心に展開している。

平成27年6月に東京に本社のある建設会社を定年退職した時に、次の仕事は、社会保険労務士・1級DCプランナー・CFP・一級建築士・ホームインスペクションの資格を活かせる仕事をやりたいと考え、8ヶ月後に事務所を開設。

同事務所の遠藤所長は豊田工業高等専門学校建築科を卒業後、建設会社に39年間勤務。最初の24年間は、主に現場監督の立場で建物を完成させた。その後の15年間は、営業マンとして建物を受注してきた。前職が現在の業務と関係ないように思われるが、建設営業を通じて建築主の経営サポートをしてきた。営業先の社長から土地の有効活用の相談を受け、建築士の紹介・事業資金計画の作成・銀行から融資を受けるための支援・管理会社選定等を行い、賃貸マンションを完成させた。現在も取引先の経営は順調で、お客様との交流が続いている。

また、建設会社での勤務とは別に、日本ファイナンシャルプランナー協会愛知支部に所属して、平成21年よりFP協

会の活動に加わり、相談員・セミナー講師・セミナーの企画等を通じてFPとしての能力を研鑽。現在は、CLACITYにて年6回、偶数月の第一水曜日の18時半からFPのスタディ・グループ（SG）を主催。SGFP知多・半田の代表として、FP資格者以外でも興味ある人なら誰でも参加できる勉強会を行っている。

同氏は「社会保険労務士としては、『日本一のサポート』を目指して、中小企業のサポートをしたい。安心して働く中小企業をひとつでも増やすために、経営者・従業員との対話を通じて実現させたい。また、若い人の将来のために1級DCプランナーの資格を活かして中小企業への確定拠出企業年金の普及を図りたい」と今後の目標を語る。現在は、愛知県社会保険労務士会の社会貢献事業として知多半島の高校へ出前授業を行い、これから社会に出る高校生のために「働くための基礎知識」の授業をコーディネートし、自らも講師を行っている。

少なくとも、70歳まで現役で目標に向かって頑張りたいと思っている今後の遠藤氏の活躍にご期待いたします。

（取材：米持三幸）

所在地／半田市乙川向田町1-29-2

代表者／遠藤芳之

創業／平成28年2月 定休日／日曜日

TEL／090-3256-1905 URL／<http://enfp-office.com/>

半田市の中心市街地および鉄道駅周辺等の商業活性化を図る

商業施設助成事業制度のご案内

当所では、半田市からの補助金を受けて、半田市の中心市街地及び鉄道駅周辺等の商業活性化を図るために、中心市街地、商店街区域、来訪者回遊ルート、知多南部総合卸売市場を対象区域とし、商業施設の新設又は改装工事をされる方に対する補助制度を設けました。ご希望の方は当所へお問い合わせください。

○募集業種：小売業、サービス業、飲食業、卸売業など
※夜間営業を主とするもの、風俗営業、貸金業、大規模小売店舗、チェーン店等は除きます。

○募集期間：平成30年12月31日まで
(ただし、募集期間内であっても、予算の範囲を超えた場合はその時点で募集を締め切ります)

○補助内容：本事業の対象となる経費は、商業施設の新設及び改装時に実施する内装工事及び外装工事に要する費用（備品、消費税等は除く）が50万円（税抜）以上のものとします。（表1参照）

表1

対象区域	対象業種	補助率 (単位:万円) 新設 改装	補助限度額	
			新設	改装
中心市街地	小売業、飲食業、サービス業	2分の1以内	100	50
商店街区域	小売業、飲食業、サービス業(新規に限る)	2分の1以内	50	25
来訪者回遊ルート	土産品販売業、飲食業	2分の1以内	50	25
知多南部総合卸売市場	卸売業	2分の1以内	50	25

※対象区域、対象業種、対象経費については、お問い合わせください。

○選考：半田商工会議所内に設置する「商業施設助成事業審査委員会」による審査

○申込：応募受付は半田商工会議所で行います。工事着手前に(概ね二か月前まで)お申し込みください。

○問合せ先：当所中小企業相談所 TEL.21-0311